

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
イヨボヤの里開発公社	0	105	100	7	-	-	-	-	
岩船地域土地開発公社	0	10	9	-	-	65	-	-	
山北町産業振興公社	△ 2	64	28	-	-	-	-	-	
地方公社・第三セクター等 計			137	7	-	65	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない社団・財団法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
財政調整基金	1,792	2,041	249
減債基金	113	113	0
その他充当可能基金	1,149	2,554	1,405
充当可能基金 計	3,054	4,708	1,654

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
実質赤字比率	1.61	4.26	2.65	12.39	20.00	下水道事業会特別会計	-	-	-
連結実質赤字比率	11.80	11.02	△ 0.8	17.39	40.00	集落排水事業特別会計	-	-	-
実質公債費比率	16.6	17.4	0.8	25.0	35.0	簡易水道事業特別会計	-	-	-
将来負担比率	196.8	172.8	△ 24.0	350.0		上水道事業会計	-	-	-
財政力指数	0.385	0.401	0.0						
経常収支比率	90.3	84.3	△ 6.0						

- (注) 1. 「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」・「資金不足比率」は負数(△～)で表示している。
 2. 「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
 3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。
 4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成20年度決算における基準である。